

四季からの連想イメージに関する一考察

伴 浩美

Japanese University Students' Images of the Four Seasons

Hiromi Ban

When we see, hear, and think about “color” and “shape,” etc., we evoke our experience and the event, etc. which is related to them. This is the action that is called the “association of ideas,” that is, “association.” In this study, the author investigated Japanese university students’ associated images of the four seasons in Japanese and English. The questionnaire survey was done and the answers were analyzed using the text mining software. As a result, it was cleared that they evoke more images of the four seasons in Japanese than in English, the images in the katakana mark are more evoked in the case of English, and more positive images tend to be evoked for English expressions.

Keywords: association, four seasons, image, text mining

1. はじめに

我々は「色」や「形」などを見たり、聞いたり、考えたりすることによって、それらと繋がりのある経験や出来事などを思い出す。これは「観念連合」、即ち「連想」と呼ばれる作用である[1]。

前報において著者は、幾つかの色の和色名とそれに対応する外来色名についての連想イメージの調査を行った[2]。本研究では、四季を表す語について、日本語と英語で表現された場合、連想されるイメージにはどのような類似・相違が見られるのか、大学生を対象として調査を行い、テキストマイニングソフトを用いて分析を行った。

2. 調査方法

以下の通り、質問紙による記名式のアンケート調査を行った。

＜被験者＞ 東京都内 A 大学 3 年生, T 大学 1・2 年生

(男子 78 名, 女子 102 名 計 180 名)

＜調査期日＞ 2009 年 1 月下旬～5 月下旬

* 教養部

<調査内容> 四季を表す日本語と英語からの連想イメージ:

“春,” “SPRING,” “夏,” “SUMMER,” “秋,” “AUTUMN,” “冬,” “WINTER” の 8 語についてそれぞれ連想するものを, 出来るだけ多く記載してもらった.

得られた回答を Excel にて集計後, ジャストシステム社のテキストマイニングソフト MiningAssistant を使用し, 解析を行った.

3. 調査結果と考察

まず, 各季節を表す語に対して得られた回答数を, 男女別に図 1 と図 2 に示す.

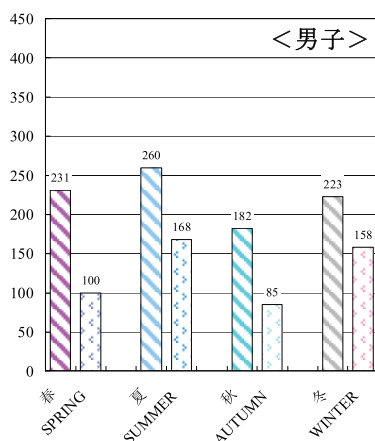


図 1 男子学生の連想イメージ回答数

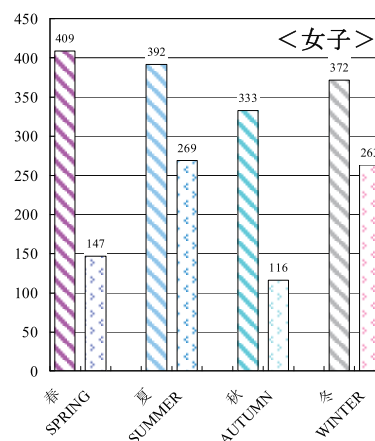


図 2 女子学生の連想イメージ回答数

男女とも, 日本語表記では“秋,” 英語表記では“AUTUMN”の回答数がそれぞれ最も少なくなっている. また, 男女ともに, “SPRING”と“AUTUMN”に対する回答数が少なく, それぞれ“春,” “秋”の回答数の, 男子では 43%, 47%, 女子では 36%, 35%となっている. なお, その他の季節についても日本語表記の方が英語の場合よりも多くの回答が得られており, 四季を表す語に関し, 英語表記よりも日本語表記の方がイメージしやすいことが明らかとなった.

次に, 得られた回答をテキストマイニングソフトを用いて分析を行った. その結果, 名詞句, 形容詞句, 副詞句, 動詞句の割合が得られた. 結果として, 日本語表記の場合, 名詞句は, 男子が 82%~85%(Avg.=84%, SD=1.22), 女子が 78%~90%(Avg.=82.75%, SD=4.44), 形容詞句は, 男子が 4%~15%(Avg.=10.5%, SD=4.03), 女子が 6%~17%(Avg.=12.25%, SD=4.21), 英語表記の場合, 名詞句は, 男子が 74%~95%(Avg.=86.25%, SD=7.76), 女子が 77%~96%(Avg.=85.5%, SD=7.5), 形容詞句は男子が 4%~13%(Avg.=7.5%, SD=3.5), 女子が 3%~10%(Avg.=7.25%, SD=2.95) となっており, 男女ともに英語表記の名詞句の割合に幅が大きいこと, 日本語表記の場合, 女子の形容詞句の割合が高めであることが明らかとなった.

次に, 各季節を表す語に対して多く得られたイメージとその数を, それぞれ, 名詞句の上位 10 位までと形容詞句 5 位までについて, 表 1 から表 8 に示す. なお, このイメージ数は, 実際に得られた回答数ではなく, テキストマイニングソフトによる処理をして得られた値であり, 実際の回答数とは若干異なる可能性がある.

<春・SPRING のイメージ>

表 1 “春”・“SPRING” の名詞句の連想イメージ

	春				SPRING			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	桜	52	桜	69	バネ	8	セール	13
2	入学式	10	入学式	22	セール	7	花	8
3	花見	10	ピンク	18	春	5	桜	6
4	花粉	8	出逢い	17	英語	3	爽やか	5
5	出逢い	8	卒業	15	温泉	3	春	5
6	入学	8	花見	15	春休み	3	バーゲン	3
7	風	7	入学	13	エープリルフール	2	スカート	2
8	花	6	花粉	12	オフスプリング	2	スプリングセール	2
9	松任谷由実	5	花	12	コンサート	2	チェリー	2
10	気持ち	4	別れ	9	スプリングマン	2	ピンク、ランドセル、	2
	卒業	4			バーゲン	2	英語、新鮮、巣立	
	始まり	4			桜	2	ち、草原、旅立ち、	
							蝶々、花畑、春休	
							み、緑	

まず、名詞句について、“春” の場合は、男女ともに「桜」が 1 位、「入学式」が 2 位となっている。男子で同率 2 位、女子で同率 5 位の「花見」、男女ともに 8 位の「花」、また、女子で 3 位の「ピンク」は、「桜」から連想されたものではないかと考えられる。

一方、“SPRING” については、男子は「バネ」、女子は「セール」が 1 位となっている。「桜」も男女ともに上位には見られるが、頻度は“春” の場合よりもかなり少なくなっている。「バネ」と同様に“SPRING” の訳語である「春」が男子 3 位、女子同率 4 位、「温泉」が男子同率 4 位と高い。また、男女ともに、「バーゲン」、「エープリルフール」、「チェリー」等のカタカナ表記の語句や、「スプリング」を語の一部に含む「オフスプリング」、「スプリングセール」、「スプリングマン」が上位に挙がっている。

表 2 “春”・“SPRING” の形容詞句の連想イメージ

	春				SPRING			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	暖かい	12	暖かい	26	暖かい	2	暖かい	7
2	いい	5	新しい	7	いい	1	いい	1
3	明るい	3	かわいい	2	新しい	1	かわいい	1
4	眠い	2	淡い	2	嬉しい	1	すがすがしい	1
5	しんどい	1	眠い	2	眠い	1	新しい	1
	すがすがしい	1			柔らかない	1	淡い	1
	ゆるい	1					軽い	1
	新しい	1					軽やかだ	1
	忙しい	1					心地よい	1
	涼しい	1					柔らかない	1
	柔らかない	1						
	若い	1						

形容詞句については、“春” “SPRING” とともに男女ともに「暖かい」が 1 位となっているが、その頻度は、男女とも“春” の場合の方が圧倒的に多くなっている。“春” で女子の 2 位となっている「新しい」は頻度が 7 であるが、“SPRING” では頻度が 1 と少なくなっている。なお、“SPRING” では、「軽い」、「軽やかだ」といった軽快感が女子に見受けられる。

<夏・SUMMER のイメージ>

表3 “夏”・“SUMMER” の名詞句の連想イメージ

	夏				SUMMER			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	海	51	海	59	海	21	海	39
2	休み	11	夏休み	25	バケーション	9	プール	24
3	太陽	9	かき氷	18	ハワイ	8	太陽	11
4	夏休み	9	祭り	18	プール	7	夏休み	10
5	スイカ	8	スイカ	16	夏休み	7	キャンプ	8
6	プール	7	プール	16	TUBE	5	アイス	6
7	かき氷	6	花火	14	セール	5	セール	6
8	花火	6	太陽	11	さまあへず ^a	5	バケーション	6
9	セミ	5	水着	9	バーゲン	4	ハワイ	6
10	甲子園	5	セミ	8	休み	4	ビキニ	6
	水着	5						
	山	5						

“夏,” “SUMMER” とともに、男女ともに「海」が1位となっているが、頻度は“夏” の場合の方が高く、“SUMMER” では“夏” の場合の、男子では41%, 女子では66%となっている。一方、“夏” で「プール」が男子6位、女子同率5位となっているが、“SUMMER” では男子4位、女子2位と高くなっている。また、“夏” では、「休み」が男子2位、「夏休み」が男子同率3位、女子2位と上位にあるが、“SUMMER” では、「休み」が男子同率9位、「夏休み」は男女ともに4位と下がり、新たに、それらの語句に相当する「バケーション」が男子2位、女子同率6位と上位に見られる。さらに、“夏” では「水着」が男女ともに9位にあるのが、“SUMMER” では男女とも10位以内には見られず、「ビキニ」が女子同率6位というように、“SUMMER” では、カタカナ表記のもの、さらに、“夏” の場合に上位にある平仮名や漢字表記のものに相当するカタカナ表記のものが上位に見られる。

表4 “夏”・“SUMMER” の形容詞句の連想イメージ

	夏				SUMMER			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	暑い	16	あつい	30	あつい	2	あつい	4
2	あつい	11	暑い	20	暑い	2	楽しい	3
3	熱い	2	まぶしい	2	熱い	2	暑い	2
4	暑苦しい	1	熱い	2	良い	2	いい	1
5			暖かい	1	爽やかだ	1	きれいだ	1
			切ない	1	楽しい	1	明るい	1
			楽しい	1			熱い	1
			蒸し暑い	1			軽い	1
							爽やかだ	1
							白い	1
							力強い	1

“夏,” “SUMMER” とともに、男女ともに「暑い」、「あつい」が上位にあるが、それらの頻度は、男女とも“夏” の場合の方が高くなっている。また、男女ともに、“夏” では「暑苦しい」、「蒸し暑い」というややネガティブなイメージがあるのに対し、“SUMMER” では「爽やかだ」、「楽しい」、「きれいだ」といったポジティブなイメージが多く見受けられる。

<秋・AUTUMN のイメージ>

表 5 “秋”・“AUTUMN” の名詞句の連想イメージ

	秋				AUTUMN			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	紅葉	22	落ち葉	30	紅葉	7	落ち葉	6
2	落ち葉	19	紅葉	26	ハロウィーン	5	モンブラン	5
3	焼き芋	12	焼き芋	23	落ち葉	4	茶色	5
4	食欲	9	モミジ	19	宝くじ	4	セール	4
5	栗	8	読書	19	ジャンボ	3	スイートポテト	3
6	枯れ葉	7	食欲	17	バーゲン	3	タコ	3
7	読書	6	栗	16	LEAVES	2	ハリーポッター	3
8	サンマ	4	茶色	15	オータム	2	パリコレ	3
9	モミジ	4	サンマ	11	タムタム	2	ファッション	3
10	食べ物	4	サツマイモ	9	枯れ葉	2	京都	3
	茶色	4	枯れ葉	9			栗	3
							宝くじ	3

“秋”では「紅葉」が男子1位、女子2位、「落ち葉」が男子2位、女子1位となっている。また、「モミジ」とカタカナ表記をされたものも男子同率8位、女子4位と上位に見られる。“AUTUMN”でも「落ち葉」は男子3位、女子1位と順位が高いが、「紅葉」は男子では“秋”と同様1位であるが、女子では10位以内に見られず、男子も頻度については“秋”の場合の32%に減少している。また、“秋”で男女ともに3位の「焼き芋」は“AUTUMN”では男女とも10位以内には見られず、新たに、「スイートポテト」が女子で5位に見られる。その他、“AUTUMN”では「ハロウィーン」、「モンブラン」、「パリコレ」、「ファッション」などカタカナ表記のものが多く挙がっている。

表 6 “秋”・“AUTUMN” の形容詞句の連想イメージ

	秋				AUTUMN			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	寂しい	3	涼しい	6	涼しい	4	暖かい	4
2	涼しい	2	寒い	3	寒い	2	切ない	2
3	暗い	1	寂しい	2	いい	1	ファッションブルだ	1
4	小さい	1	切ない	2	はかない	1	秋っぽい	1
5			おいしい	1	暖かい	1	寂しい	1
			赤っぽい	1	宇宙人っぽい	1	寒い	1
			悲しい	1	重い	1	涼しい	1
			心地よい	1	暗い	1	古い	1
			高い	1	寂しい	1		
			小さい	1	難しい	1		
			眠い	1				
			肌寒い	1				

“秋”では男女ともに「涼しい」、女子で「寒い」と連想しているのに対し、“AUTUMN”では、男子で1位が「涼しい」、2位が「寒い」となっているものの、逆に「暖かい」と連想する人も男女ともに見られ、特に女子では1位となっている。また、“秋”では「寂しい」が男子1位、女子3位となっているが、“AUTUMN”では男女ともに同率3位ではあるものの、その頻度はともに1に下がっている。

<冬・WINTERのイメージ>

表7 “冬”・“WINTER”の名詞句の連想イメージ

	冬				WINTER			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	雪	49	雪	62	スノーボード	25	スキー	39
2	正月	12	こたつ	25	スキー	23	クリスマス	34
3	こたつ	11	クリスマス	20	クリスマス	21	スノーボード	25
4	クリスマス	10	雪だるま	19	雪	9	雪	19
5	かまくら	8	スキー	15	スポーツ	6	サンタクロース	15
6	スキー	7	ミカン	13	ウィンタースポーツ	4	ソリ	7
7	スノーボード	5	正月	12	ゲレンデ	4	プレゼント	7
8	北海道	5	白	10	セール	4	スケート	6
9	雪だるま	5	冬休み	9	スケート	3	セール	5
10	白	4	コート	7	バーゲン	3	ウィンタースポーツ, スノー, ツリー, トナカイ, バーゲン, 白	4

男女ともに, “冬” で「雪」が1位となっているが, “WINTER” では4位と順位が下がり, 頻度は男子は“冬”の場合の18%, 女子は31%となっている. なお, 女子では, “WINTER” で, 「スノー」が10位に挙がっている. また, “冬” で上位にある「正月」, 「こたつ」, 「ミカン」は, 男女ともに “WINTER” の10位以内には見られない. 一方, “WINTER” では「スキー」, 「スノーボード」, 「スケート」といったカタカナ表記の「ウィンタースポーツ」が男女ともに上位を占めている. なお, 「クリスマス」は“冬”の場合, 男子4位, 女子3位となっているが, “WINTER” の場合では, 男子3位, 女子2位と, 男女ともに順位が若干高くなっている.

表8 “冬”・“WINTER”の形容詞句の連想イメージ

	冬				WINTER			
	男子		女子		男子		女子	
	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度	語句	頻度
1	寒い	27	寒い	54	寒い	4	寒い	5
2	暗い	2	寂しい	2	寂しい	1	楽しい	1
3	寂しい	2	冷たい	2	白い	1	冷たい	1
4	冷たい	2	つらい	1				
5	忙しい	1	ない	1				
	白い	1	青い	1				
	高い	1	悲しい	1				
			可愛い	1				
			暗い	1				
			白い	1				
			眠い	1				
			人恋しい	1				

“冬,” “WINTER” とともに, 男女ともに「寒い」が1位となっているが, その頻度は, “WINTER” では“冬”の場合の, 男子では15%, 女子では9%と, 男女とも“冬”の場合の方が圧倒的に高くなっている. また, “冬” では「暗い」, 「寂しい」, 「つらい」, 「悲しい」とネガティブなイメージが多く見られるが, “WINTER” では女子で「楽しい」というポジティブなイメージが, 頻度が少ないながらも見られる. これは「ウィンタースポーツ」, 「クリスマス」などから連想されたものではないかと考えられる.

4. まとめ

大学生を調査対象とし、四季を表す語が日本語と英語で表現された場合、連想されるイメージにはどのような類似・相違が見られるのか、テキストマイニングソフトを用いて調査分析を行った。結果として、日本語表記の四季からの方が 多くのものをイメージしやすいこと、英語の場合には、カタカナ表記のイメージが多く出されること、また、英語表記の場合の方が ポジティブなイメージが出される傾向があることが明らかとなった。

今後は、さらに他の年代についても調査を行い、今回の結果との比較を行う予定である。

【参考文献】

- [1] 都外川八恵: カラーコーディネーター3級, 高橋書店 (2009)
- [2] 伴浩美: 日英色彩語の連想イメージの比較, 富山国際大学国際教養学部紀要, Vol. 1, pp. 117-128 (2005)

(平成 24 年 3 月 31 日受理)